

井尻小校報 しえんの輪・よりそう心！

平成30年9月発行 第6号 校長 高橋和弘

本との出会いから思うこと（朝の読み語りでの教頭先生の本紹介より）

2学期がスタートして3週間がたちました。スタート時は、残暑が厳しかったり、台風で臨時休業があったりと慌ただしかったですが、子どもたちは元気に過ごしてくれてうれしく思います。

9月も読み語りがスタートしています。その中で4, 5, 6年生に向けて教頭先生の本の紹介がありました。自分の子どもの頃の話を通して子どもたちに願うことを話していただきました。紹介します。

私が子どもの頃本と出会ったのは、図鑑がはじめだったと思います。親が買ってくれたからです。それと同時に「めばえ」等の雑誌類も買ってくれました。今ほど図書館は整備されていなかったですが、本の大切さは、親から、先生から教えてもらっていたので分かっていたつもりでした。でも、小説とかにはなかなか向かえませんでした。

低学年の頃、図鑑が大好きになり、同じ本を繰り返し読みました。動物に興味をわき、動物が大好きになりました。小学館の「めばえ」から「小学一年生」へ、そこから漫画本が好きになりました。週刊誌を週に三冊買ってもらっていた時期もありました。漫画を読んで大きくなったようなものです。

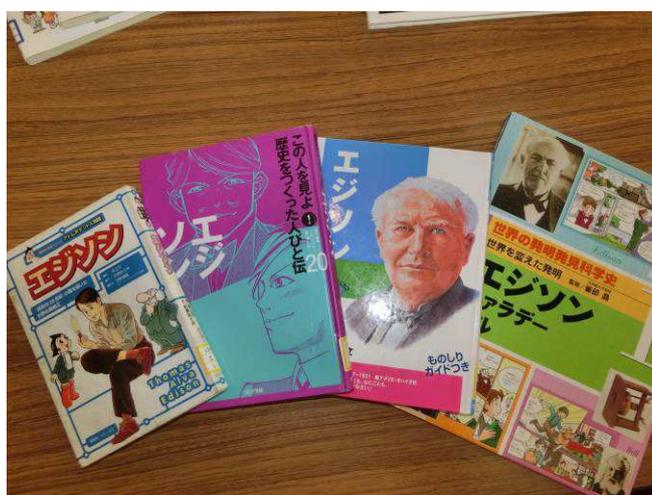
井尻小の図書館には、本が約4,000冊あるらしいです。1冊1,000円とすると、400万円。そんなに高額なお宝が図書館にはあるのです。高学年になったら、自分に役に立つ本、好きなジャンルを広げてほしいと思います。そのことが自分の将来につながると思うからです。

趣味がある人、好きなことがある人は、そのことをしっかり深めていってほしいです。自分が好きなことを職業に代えるためには、「人の役に立つ」ということが決め手になると思います。専門家の様子や偉人の伝記などに興味をもち、どうすればあこがれの人のようになれるのかを探ってみるのもいいと思います。

エジソンを例にあげてみると、エジソンが小学生時代どんな子だったのか、何に興味をもってどんなことに取り組んでいたのか、この本を読むと知ることができます。（本を提示されました）しかも、井尻小には4冊もあるのでその中から自分にあった本を選ぶこともできます。是非、興味をもった人の伝記を読んで自分の人生に役立ててほしいです。

みんなは、自分の人生をどんな生き方をしてどうなりたいのかを自由に選択できます。今できることをしっかりやってみてはどうでしょうか。図書館を自分の人生のために有効に使ってほしいです。

教頭先生のお話を終わります。



今年度も本校は、研究主題に「相手意識をもち、自分の考えや思いを伝え合う力の育成」を掲げ、学校図書館を活用した教育による表現力を育てていく実践を積み重ねているところです。10月18日（木）には、安来市教育研究大会が本校を会場に開かれ、研究概要説明や授業公開を通して本校の研究を発表する予定です。

私たち教職員一同、これからも子どもたちの心豊かな育ちを求め続けていきます。

授業公開日・給食試食会・PTA研修会ご苦労様でした。

9月6日（木）は、2学期はじめの授業公開日でした。どの学級も熱心に学習に取り組んでいるところを見てもらうことができました。また、給食を試食してもらい、その後食に関する懇談会をもつこともできました。足立栄養教諭から給食作りについてのお話があり、普段なかなか目にしない厨房の中での調理師の糸原さん、種田さんの様子や衛生管理の徹底さについて等写真を見ながら聞くことができました。調理作業別にエプロンをつけ替えておられると聞いてびっくりしました。

PTA研修会では、「親学プログラム」の研修を行いました。ファシリテーターの方にお世話になりながら子育てについてみんなで語り合い、学ぶことができました。

盛りだくさんの1日でしたが、ご来校いただき本当にありがとうございました。

【おやつとり方を考えよう（1・2年生）】

【ごんぎつね（にこにこ学級）】



【たった一言（3・4年生）】

【人々のくらしと身分（5・6年）】



【給食試食会】

【食事についての懇談会】



【PTA研修会（親学プログラム）】



6年間で一番の思い出になったでしょうね ～6年生修学旅行～

9月13日（木）～14日（金）の1泊2日で6年生は、広島方面に修学旅行に出かけてきました。「平和」「交流」をテーマにして4名の6年生は、母里小、安田小、赤屋小の友だちと一緒に合同での日程を無事に終わりました。4名とも元気に過ごせたようです。

広島平和公園で原爆の子の像に鶴を供え、碑めぐりをしたり、語り部さんのお話を聞いたり、資料館を見学したりして平和の大切さを体感できたと思います。その後、マツダミュージアムで工場見学を行い、新車ができるまでの過程を学ぶことができましたと思います。広島城を見学して1日目終了です。

2日目は、宮島へ渡り、世界遺産の厳島神社を参拝しました。その後、お土産の買い物を楽しみました。みろくの里で昼食後班の友だちと乗り物に乗ったり、施設内を見学したりして楽しい時間を過ごしました

4人とも事故やけがもなく、元気に帰ってくることができました。4人にとって6年間で1番の思い出づくりができたのではないのでしょうか。

保護者の皆様、事前の準備や送り迎え等ご協力ありがとうございました。



【広島 原爆資料館で】



【宮島 厳島神社にて】



【平和公園にて】

1～5年生もしっかり楽しんできました！ ～遠足～

9月13日（木）は、天候が心配されましたが、晴天時の計画通り無事遠足を実施することができました。22名の井尻っ子は、まずゴビウス見学をしました。宍道湖の自然のビデオを見た後、バックヤード見学というなかなかできない体験をさせていただきました。そこでは、ただ生き物を飼育するだけでなく後世へ残すための努力もされていることを知りました。その後、ゴビウスの展示見学をしました。昼食は、外の東屋でとることができました。

午後は、平田愛宕山公園へ移動し、思い切り遊ぶことができました。遊具で遊んだり、持って行ったフリスビーで「てんかビー」をしたりして楽しく過ごしました。あっという間の時間でした。帰りのバスの中は、寝ている人あり、おしゃべりで賑やかな人ありと様々だったようです。具合が悪くなる人やけががなく何よりでした。

保護者の皆様、準備等でお世話になりありがとうございました。



【ゴビウスバックヤード見学】



【班ごとに楽しくお弁当】



【愛宕山公園の遊具で遊びました】

収穫の秋到来！稲刈り体験できました。 ～稲作の会をはじめ地域の皆様ありがとうございました～

今年も収穫の秋を迎えました。春に田植えをした田んぼには、イノシシよけの柵が張り巡らされ、その中には重そうに頭を垂れる稲穂がたくさん実っていました。6日（木）には、稲作の会の皆様によってはで作りをしていただきました。稲作のプロの皆さんならではの技でみるみるうちに3段の立派なはでが出来上がりました。

7日（金）はいよいよ稲刈りです。稲作の会を始め地域の皆さんが講師として駆けつけてくださいました。雨が心配されましたが、降ることなく予定通りできました。こども園の年長さんも4名参加、子どもはみんな30人になりました。鎌で刈る子、刈った稲をよりの上に置く子、稲束を運ぶ子、落ち穂を拾う子、一人一人が一生懸命取り組んでいました。約1時間半をかけて全部刈ることができました。そして、昨日できたはでに、きれいの干していただきました。お出かけいただいた皆様、本当にありがとうございました。



【始めの会 稲の刈り方】



【稲刈り開始】



【1・2年生は稲運びから】



【稲はでまで運んで干していきます】



【みんなで落ち穂拾い】



【感想発表がたくさん聞けました】

井尻っ子の夏休み一研究・一工作を紹介します。

- | | | |
|-------|----------------------------------|------------------------|
| 【1年生】 | ○りりさん：「モビール、ソルトペイント」 | ○ゆうせいさん：「交通安全ポスター」 |
| | ○のぞみさん：「しおのふしぎ」 | |
| 【2年生】 | ○美奈さん：「打ち水するとすずしくなるかな？」 | 「貯金箱」「書道作品」 |
| | ○心南さん：「牛の絵」 | ○夢々さん：「スノードーム」 |
| | ○遥さん：「じしゃくの力」 | ○出流さん：「サヒメルの化石展にいったよ」 |
| | ○美友さん：「スノードーム 貯金箱 花と野菜の押し花」 | |
| 【3年生】 | ○ゆなさん：「シマリスについて」 | ○亜実さん：「カブト虫の研究」 |
| | ○創介さん：「よく飛ぶ紙ひこうき」 | ○結泉さん：「メロンの成長について」 |
| | ○夏音さん：「磁石につく物、つかない物」 | |
| 【4年生】 | ○信之介さん：「川の生き物調べ」 | ○心暖さん「クワガタの1日は？」 |
| | ○望暖さん：「いろいろな草の形」 | ○晃希さん：「石はどんなもの？」 |
| 【5年生】 | ○理央さん：「雲を作る実験」 | ○尊羽さん：「地震の揺れに強い土壌は何か？」 |
| | ○拓夢さん：「冷蔵か常温かどっちがよく飛ぶ？」 | |
| | ○麻央さん：「いろいろな種類の水を使った味のちがいはどうかな？」 | |
| 【6年生】 | ○雄大さん：「卵のカラがとけるかな？」 | ○賢志朗さん：「気温と水温の変化を調べる」 |
| | ○光さん：「野菜の水分と乾燥野菜」 | ○圭玖さん：「発芽実験」 |